



うすい しんいち
臼井 伸一

担当 貸貸管理部貸貸課 お客様係

皆様、こんにちは。暦の上では春ですが、まだまだ寒いですね！少しずつ暖かくなっていくこの時期新たに旅立つ新社会人を見かけますが、その身体全体から出ている緊張感と若さとパワーは見るだけで元気をもらえますし、また初心を思い出させてくれます。

今回のテーマの「花粉症」ですが、辛いとか苦しいとか苦い思い出ばかりです。初めて症状がでたのは忘れもしない28年前花見の日でした。当時、花粉症という言葉すら無く、周りに同じ症状の人もいませんでした。それから、毎年2月中旬から5月初旬まで「鼻水」と「くしゃみ」との戦いでした。ティッシュは毎日一箱使い、くしゃみは毎日何百回出たでしょう……。時が経ち、花粉症のベテランの域に達した辺りで薬が発売されましたが、仕事に影響が出るため飲むことも出来ませんでした。大袈裟に聞こえるかもしれませんが、きっとこの経験をされた方は、この辛い気持ちをわかってくださると思います。本当、毎日が地獄でした……。

さて、今現在はいいえますと、5～6年前からほとんど症状が出なくなってきました。8年前から体質改善に努め、自分なりに意識して色んな事に挑戦したり、好きな事を止めたり……。

「努力は必ず報われる」この言葉に嘘はありませんね！

仕事も同じだと思います。この言葉を信じて頑張っていきます。



ふかや みゆ
深谷 美友

担当 ライフサロン栃木大田原店 お客様係

皆様こんにちは。4月といえば、「新」というものが多い月ですね。

新学期や新1年生、新社会人、新生活などたくさんの新しいことの始まりです。私かというと「新」とつくものは特になさそうなので、新しく何かを始めようかなと思っているところです。運動不足なので、体にいいことを色々してみようかな……なんて考えています。

さて、今月のお題「あなたの花粉症物語」ですが、私はアレルギー検査でこの紙では収まりませんとお医者さんに言われるくらいスギ花粉に弱いらしく、スギのところだけグラフが飛び出ていました。中学生のころがピークで、24時間鼻で呼吸することができないので常に口呼吸ですが、マスクもしているのですごく苦しい毎日でした。3月に入ると本格的なスギ花粉の季節なので、1月下旬くらいになると母から「薬もらってきたの？」と定期的に聞かれます。花粉症の時期より前から飲んでいますが、症状がだいぶ収まって楽なのですが、毎年薬の飲み始めがギリギリになってしまい結局スギ花粉との長い戦いが始まってしまいます。学生のころと比べると外に出ることも減り症状はだいぶ軽くなりましたが、外から入ってくる人には反応してくしゃみが出てしまいます。

これからもスギ花粉との付き合いは続くと思うので、薬を飲んでマスクをして負けないように頑張りたいと思います。